



SAWARABI
GROUP

障害福祉サービス事業所

明日香

SAWARABI
GROUP

障害福祉サービス事業所

明日香

みんなの力で、みんなの幸せを

創設者である山本孝之が脳卒中のリハビリ病院として山本病院を開業したのが1962年。以来、認知症のケアにとどまらず、リハビリ病院と授産所を中心に、高齢者、身体障がい者、知的障がい者のための施設を同じ敷地の中につくり、みなさんが自立を目指してリハビリや訓練を受けるとともに、お互いに助け合って暮らしてきたのが福祉村を中心とするさわらび会です。認知症への取り組み、医療と介護の連携、さらには子どもからお年寄り、健常者と障がい者の共生。ここにはそれが、ずっと昔からすべて揃っています。

「みんなの力で、みんなの幸せを」という理念に込められた、幸せとは自立して自由に生き、まわりの人に役立つ働きができる時に感じるものという想い。その想いを胸に、認知症をはじめとして医療や介護のさらなる研究を進めることはもちろん、さわらび会の存在や理念を世界中の人々にも広げ、すべての人がいつも笑顔で幸せに生きていける社会をつくるために、これからも全力をつくしていきます。

さわらびグループ CEO/DEO 山本左近

認知症介護の三原則

- 一. いつも暖かい愛情と笑顔で。
- 一. 決して叱らず、制止せず。
- 一. 今、できることをしていただく

Tel 0532-46-6579 Fax 0532-48-2362

E-mail asuka@sawarabi.or.jp

住所 〒441-8124 愛知県豊橋市野依町字山中19-12

交通のご案内

バス利用: 豊橋駅前バス停より豊鉄バス

「豊橋技科大線福祉村行」又は「豊橋技科大線りすば豊橋
經由福祉村行」乗車～終点福祉村下車

自動車利用: 国道23号線野依I.Cから車で5分



医療法人・社会福祉法人

さわらび会

www.sawarabigroup.jp



障害福祉サービス事業所

明日香

「就労支援」と「生活介護」 の多機能施設

就労による社会参加

創作活動を通じた地域交流

自然に親しむ農業への取組み



施設の特徴

障がいを持った方が、今住んでいる地域で自立した生活が送れるように通所事業所としてサービスを提供しています。自らの意志で楽しく通い働くことで収入を得て社会参加の実現を目標に頑張るとともに、さまざまな創作活動を通して新たな才能の発掘にも努めています。

定員 生活介護事業40名
就労継続支援B型事業20名

規模 鉄筋コンクリート造 平屋建 960.98㎡

営業日 月曜日～金曜日

クリーニング作業・クッキー（felico、あすかくん）作り、自主製品等に取り組み、工賃を提供することで自立した生活を支援します。自治会やクラブの活動も活発に行っており、創作活動も盛ん。絵画、書道、貼り絵、陶芸等を通じて才能の発掘に努めます。また体に優しい食べ物づくりを目指し、自然農法による農業にも取り組んでいます。

サービス内容

生活介護

利用者の心身の状況に応じ、利用者自身の自立の支援と日常生活の充実に資するよう、入浴、排せつ及び食事の介護、創作的活動または生産活動の機会の提供など必要な援助を行います。

就労継続支援B型

障がいや難病のある方のうち、年齢や体力などの理由から企業等で雇用契約を結んで働くことが困難な方が、作業などの就労訓練を行うことが出来る福祉サービス。一般就労に必要な知識、能力が高まった方には一般就労移行に向けての支援も行っています。

